

住まいと暮らしの、いいヒント

メンテナンス編

No.31

 ジャンボエンチョー

DIYハンドブック 衛星放送を 受信する

ベランダにアンテナを
取り付けるだけで
多彩な
チャンネルが
楽しめます!




ENGHO

さっそくトライ!

お店で揃える材料は

□必要な材料と道具

材 料

【デジタル衛星放送用アンテナ】

デジタル衛星放送を受信できるパラボラアンテナです。

※これ以降は【衛星放送用アンテナ】と表記します。



【各種チューナー】

衛星放送の種類ごとに、対応する各種チューナー（チューナー内蔵テレビ）が必要です。



【同軸ケーブル/5C-FB】

アンテナからテレビまでの長さに合ったものをお選びください。デジタル放送の場合には5Cという規格のものをおすすめします。



【ベランダ取付金具】

取付け方によって各種あります。設置場所に合ったものをお選びください。



【ウインドケーブル】

窓枠のすき間を利用してアンテナ線を引き込める薄型の専用ケーブルです。

【自己融着テープ】



引き伸ばして巻き付けると、テープ同士が融着するテープなので、

【同軸ケーブル】に粘着剤が付きません。



【F型コネクター/5C用】

アンテナやテレビにケーブルを接続する金具です。



【防水ゴムキャップ】

アンテナとケーブルの接続箇所の防水用。

道 具

【カッター】 【ペンチ】 【ニッパー】 【ドライバー】 【スパナ】

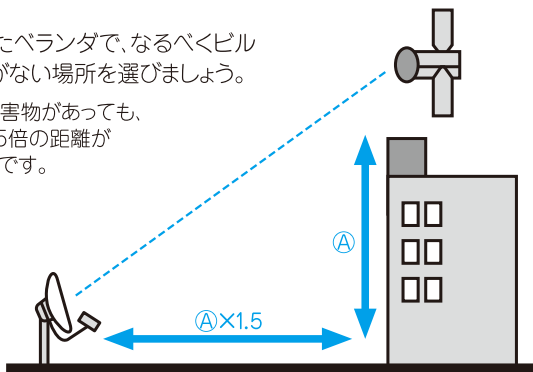
作業をはじめましょう

作業の前に作業場所の安全確認と工具や部品の落下に十分注意しましょう。

STEP 1 アンテナ設置場所を決める

南西側に向けたベランダで、なるべくビルなどの障害物がない場所を選びましょう。

※受信方向に障害物があっても、その高さの1.5倍の距離があれば大丈夫です。



STEP 2 ベランダの手すりに取り付け金具を固定する



【衛星放送用アンテナ】を取り付ける場所を決め、**【ベランダ取付金具】**の固定箇所を確認します。



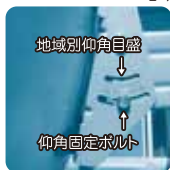
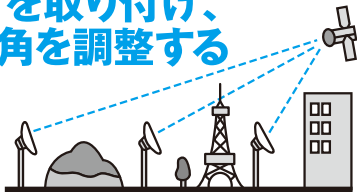
ベランダの手すりを挟むように、**【ベランダ取付金具】**のベースを**【スパナ】**で固定します。

※ボルトの突出部分はベランダの外側に向けましょう。

STEP 3

アンテナを取り付け、向きと仰角を調整する

アンテナを取付金具に装着し、軽く固定します。またアンテナの方向を南西に向け、仰角も調整します。



地域によってアンテナの仰角は異なります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

地域別仰角目盛に仰角固定ボルトの中心を合わせ、仮締めしておきます。

※地域別仰角目盛はアンテナの製品によって多少異なります。

STEP 4

アンテナと同軸ケーブルを接続する



1
あらかじめ先端をカットした【防水ゴムキャップ】を【同軸ケーブル】に通しておきます。

※【F型コネクター】と【同軸ケーブル】の接続方法は右ページをご覧ください。



2
【F型コネクター】を取り付け、【防水ゴムキャップ】をかぶせます。



3
【防水ゴムキャップ】と【同軸ケーブル】の境目に、【自己融着テープ】を巻きます。テープは充分に引き伸ばしながら、テープを半分位重ねて巻き付けましょう。

作業は表面に続きます ▶▶▶

F型コネクタと同軸ケーブルの取り付け方法

カットした金属が各種機器に入らないように養生してから作業しましょう。

1



[F型コネクタ] 付属のリングを**[同軸ケーブル]**に通します。

2



[カッター]で**[同軸ケーブル]**の先端2~3cmを目安に、外側のビニール皮膜をはがします。

3



網状の金属線を広げ、**[ニッパー]**でカットし、皮膜を露出させます。

※**[同軸ケーブル]**を切断しないように注意しましょう。

4



皮膜から3ミリ程度空けて、中心の銅線だけを残すように周囲をカットします。

5



銅線のみを残して処理し終えた状態です。

6



外側のビニール皮膜と樹脂層の間に、**[F型コネクタ]**をねじ込みます。

7



[F型コネクタ]をねじ込んだ部分を押さえるように、**[ベンチ]**でリングをつぶして固定します。

8



[F型コネクタ]から1ミリ程度飛び出る程度に、**[ニッパー]**で銅線をカットします。

9



[F型コネクタ]の取り付けが完成です。**B**でのカットの際、切り口を少し斜めにしておくと器具への取り付けが楽になります。



D.I.Y.アドバイザー
ワンポイント!

屋外で使用する部分には
防水ゴムキャップを

[防水ゴムキャップ]は右図のようにカットし、前もって**[同軸ケーブル]**に通しておきましょう。



作業のつづき

STEP 5

ケーブルを屋内に引き込む

【同軸ケーブル】を屋内に引き込む際には、エアコンのダクト穴などを利用するのが一般的ですが、こうしたダクト穴がない場合や、壁に穴を開けたくない場合は【ウインドケーブル】を利用します。



1 サッシの凹凸に合わせ、【ウインドケーブル】を曲げます。



2 付属の両面テープで固定します。

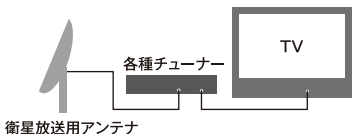


3 【同軸ケーブル】を接続します。

STEP 6

衛星放送の種類に合わせ、各種チューナーやチューナー内蔵テレビに接続する

デジタル衛星放送の種類ごとに、対応する【各種チューナー】(チューナー内蔵テレビ)が必要です。



STEP 7

受信状態を確認しながら アンテナの方向を調整する。



【同軸ケーブル】を各種機器に接続すると電波の受信状態が確認できます。画面を見ながら、受信状態が最良の方向に【衛星放送用アンテナ】の向きを調整してください。

※受信レベルは各機器の取扱い説明書に従ってください。

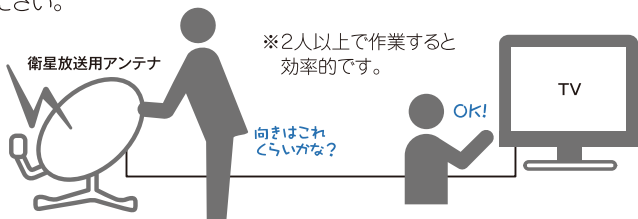


D.I.Y.アドバイザー
ワンポイント!



テレビにつながなくても、受信状態が確認でき、その場でアンテナ調整ができる【UHF/BSチェックー】があると取付作業がさらに簡単になります。

デジタル衛星放送の受信は正確な設置が必要です。受信には時間がかかるため、調整した場所にしばらく止め、受信できるかどうかを確認してください。



屋根の上など、高所へのアンテナ取付について

高所での作業は何よりも安全確保を第一に、慎重な作業をしてください。

事前準備チェックリスト

- デジタル衛星放送用アンテナ
- ベランダ取付金具
- カッター
- 同軸ケーブル
- ペンチ
- F型コネクタ
- ニッパー
- ウインドケーブル
- ドライバー
- 自己融着テープ
- スパナ
- 防水ゴムキャップ
- 各種チューナー

注意) ご自宅にあるものでも構いません。

商品の詳しい使い方は、それぞれの説明書をご覧ください。
掲載商品の写真は、実際の商品と異なる場合もございます。



ENCHO



エンチョーwebサイト
はこちらから!

発行/(株)エンチョー

〒417-0052 静岡県富士市中央町2丁目12番12号

 **0120-57-0803** <http://www.encho.co.jp/>



エンチョーグループは
ISO14001の認証を
取得しています。



ISO14001:2004 認証取得

この小冊子は、環境保護のため再生紙を使用しています。

No.31-1508